

ASK ニュース

Vol.0145

2015年3月9日(月)

担当：MS事業部 松村

〒460-0002 名古屋市中区丸の内3-22-21

損保ジャパン日本興亜名古屋ビル1F

ASK 税理士法人

TEL 052-971-1122 FAX 052-971-4488

人の欲求とは？

はじめに

人の欲求は、変化していきます。アブラハム・マズローは、人の欲求は、5段階に分かれ下層から順番に目指していくという欲求段階説を考えました。こちらを紹介します。

欲求段階説

人の欲求は、どこまで上がっていくのでしょうか。初期段階からまとめていきます。

① 生理的欲求

人間が生きていくために最低限必要な状況の確保です。例えば、空気・水・食べ物・睡眠などの欲求です。

② 安全欲求

生命としての基本的な欲求の一つです。生を脅かされないことの欲求で、たとえば、暴力などにより絶え間なく生存を脅かされていると、その危険をいかに回避し安全を確保するかに必死になり、それ以外のことが考えにくくなるというものです。

③ 社会的欲求

帰属の欲求です。会社、家族、国家など、あるグループへ帰属したいという欲求は、あくまで生存を脅かされない状態になって出てきます。また、基本的欲求が満たされた次にこの欲求がくるということは、帰属欲求がそれだけ基本的なものであることを示しています。

④ 自我欲求

自我の欲求がくるのは、ごく自然のことにように思えます。なぜならこの欲求は、他人からの賞賛を求める欲求であり、それはグループへの帰属が前提となります。この欲求は二つに分かれます。ひとつは、仕事の遂行や達成。二つめは、そのことにより他人から注目され賞賛されることです。

⑤ 自己実現欲求

自己実現の欲求。これは、あるべき自分になりたいという欲求です。たとえば、自分の描きたい絵画に打ち込む芸術家は、自己実現の欲求に突き動かされているといえます。研究欲求、平和の追求、芸術鑑賞なども含まれますが、注意しなければならないのは、あくまで「自己実現」を求めてのことである、という点です。たとえば、そこに「人から賞賛されたい」という気持ちがあるのであれば、それは自我の欲求です。ここには、ある種の無償性が含まれているのが特徴です。

⑥ 自己超越欲求

新たに発表されたステージで、他人から見返りを求めない欲求で、自我を超え国やコミュニティのために目的を達成しようとする欲求です。

おわりに

人と話をする時などは、どの段階で話をすれば受け入れやすいか、相手の立場に立ち話をするとうまいでしょう。